



2024年5月23日

各 位

会 社 名 富 士 ダ イ ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 春 田 善 和
(コード番号：6167 プライム市場)
問 合 せ 先 業 務 本 部 長 高 安 真 生
(TEL. 03-3759-7182)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、会社の持続的成長と中長期的な企業価値向上を図るべく、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関する、現状分析、計画の全体像及び直近の取り組みについて開示することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

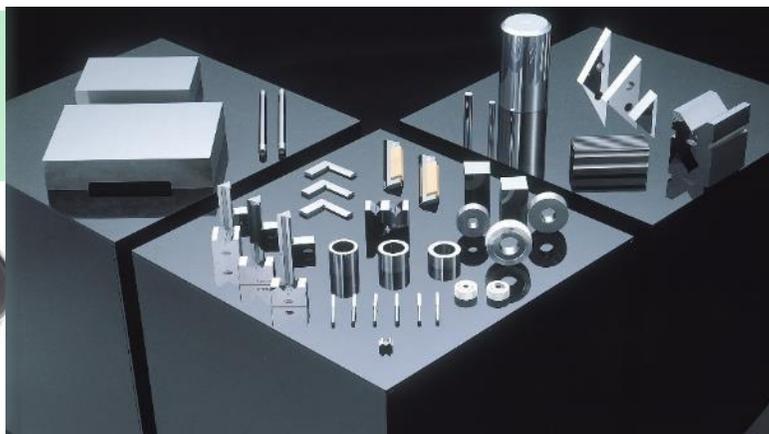
なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた取り組み」をご覧ください。

以 上

資本コストや株価を意識した経営の実現 に向けた取り組み

富士ダイス株式会社

モノづくりを通じて広く社会に貢献する



資本コストや株価を意識した経営の実現

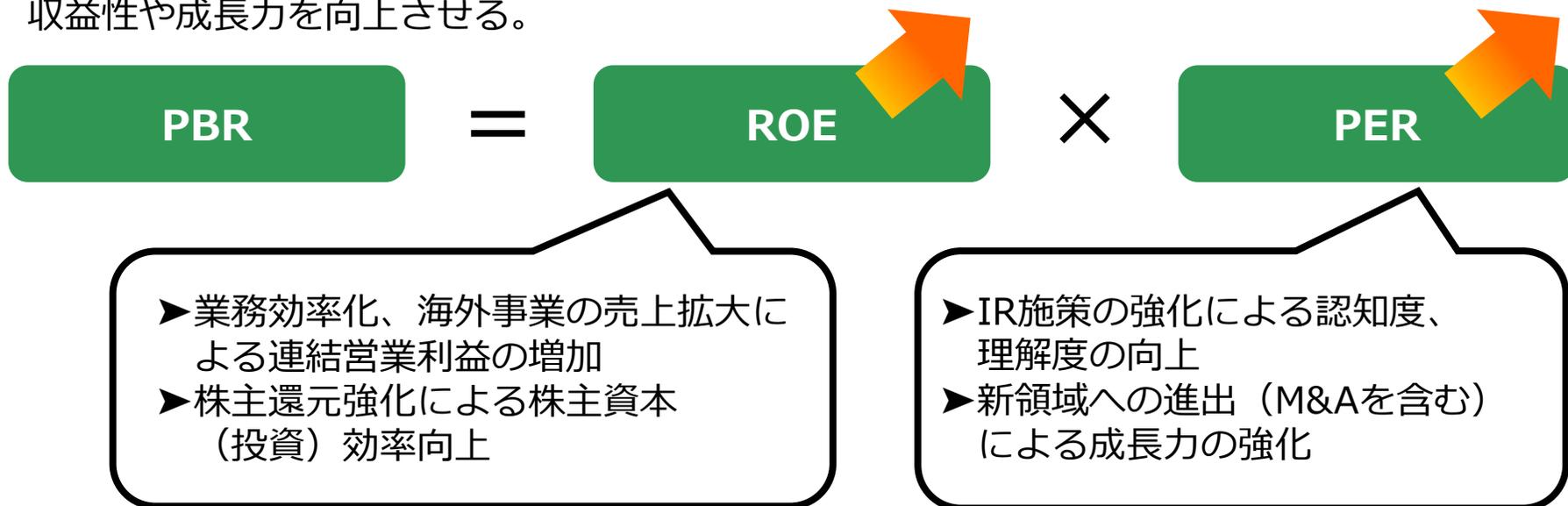
1. 現状分析と課題

- ▶ 当社の株主資本コストは4.5～5.0%程度と認識 (CAPMで計算)
- ▶ 現状のROEは資本コストを下回っており、PBRも1倍を下回って推移
- ▶ ROEの改善と、PERの更なる向上が当社の重要な課題



2. 取組みの方針

- ▶ 「中期経営計画2026」に沿って「変化に対応できる企業体質への転換」を果たし、収益性や成長力を向上させる。



目標指標

- ▶ ROE目標は株主資本コストを上回る水準を設定。
- ▶ 「中期経営計画2026」期間中は株主還元を大幅に強化。

指標	目標（2027年3月期）	2024年3月期
ROE	7.0%以上	3.5%
PBR	1倍以上	約0.66倍 ※1
DOE	4%目途	2.1% ※2

※1 2024年3月期末日の株価の終値（687円）で計算

※2 普通配当の金額で計算

記念増配（一株当たり10円）を含めるとDOEは3.1%。

中期経営計画2026 キャッシュアロケーション

- ▶財務の健全性を維持しつつ、成長投資と株主還元の両方を追及。
- ▶積極的なIT、自動化への投資で経営効率を向上させ、将来のキャッシュ創出能力を高める。

